(一)　第117号　THE KINROTAIMUSU　勤労タイムス　昭和23年12月12日　(昭和二十一年三月六日 第三種郵便物認可)

勤労タイムス

発行日 毎週日曜日
定価 一ヶ月 25圓 一ヶ年 250圓
広告料 一行 50圓 指定20圓 場所 福島縣平市南町 印刷所 福島縣平市昭和印刷所
発行所 福島縣平市大町5番地 発行人 木村次安 編輯主幹 小林清

大平市建設の準備
工作に本腰を入る

大平市建設について過般の市會で鈴木市長より提案があつたがこれを取上げ市會協議會で隣接町村合併促進委員は先づ飯野、赤井、神谷の三ヶ村へ交渉すべく全市議を三方部別に交渉委員を選任することにし、この人選は鈴木市長と金古議長一任となつた、鈴木市長の談によれば飯野村は第一に合併申込みがあり熱心に動いて居り神谷も贊意を表して居る、また赤井も地域的な條件から合併を希望しているからこの三方部を先づ併合し、内郷町は小島御厩御台境の三大字部落民意に好問村の一部が合併を強く希望しているから兩町村もやがて大きな動きをみせるものと思はれる

復興平和産業
博覽會開催計画

戰災都市平市の復興を記念會を開催すべく目下計画中であるが同博は多年全國各地で博覽會を開催し平市主催で明春四月一日から四十日間同市三丁目を中心とした三十メータ道路オールソリティと云はれる平予定地に第一第二第三會場市驛前現磐城新聞社長伊東約三百坪を利用し予算約二一氏の創案になり老後の記念奉仕として豊富な經驗を生かし犧牲的な盡力により各界のナンバーワンを網羅した余興等を加へその企画は近來にまれなものである今回の企畫は約五百万圓以上と推定されるが社會事業に盡瘁する伊東一氏は自己の損得を考へず一大犧牲を拂う決意であると成功は今から期待されいる

縣圖書館平分館
として指定さる

八日縣立圖書館より係員來平、平市公民館圖書室を正式に縣立圖書館平分館に指定することに決定、本館より六文庫を廻送當分同所に備付け平市、石城、双葉、相馬地區に團体貸出を行うことになつた、分館長は市教育課長長谷川政氏嘱託市社會教育係主任柳沼徳實氏と決定した、尚特に一般市民より藏書を寄附又は貸與せられるよう希望し係員を派遣して懇願し一層内容の充實を圖るべく準備中である。

ハワイで
邦語放送

▼ハワイの人口の約半分を占める邦人のためKHON一時十八分頃小名濱東方八十マイルの沖で遭難、推進一寸面白いのは大きな勞組グロ船第十伸洋丸が直ちに救助乗組員卅名）は八日午後いるときヤミ金融の大手筋は盛んに暗躍しているが、つ持たれつの關係にあるのヤミ米の東京持込みも近頃は當局の取締がきびしくカツギ屋も音をあげているがまだ〳〵ヤミ利益の甘さが忘れ切れない連中は乘車驛の持込み驛前の立ちん棒連中を一回五十圓位ひで雇いマンマとお巡りさんの目をカスメているかと思うとそのまゝ東京まで同伴する者もある、平驛でも近頃このエキストラ專問屋が現はれている、その内の一人に聞いてみると一日百五十圓位は稼げるといつている

漁船遭難續く

江名町遠藤伸敏氏所有のまでやりくり算段してきた中小工業者が四苦八苦してと云うわけで金融業者と勤勞階級が妙なところで持ち世相をよく物語つている

新案ヤミ
委託運搬

ニッサン自動車
平營業所の好評

日産自動車は我國最初の自動車生産工場で多年に亘りツクを世の中に送り今また全部ハワイ生れの二世二世のラジオ俳優ばかりである

▼同じハワイにKGCMB局という放送局があるがこの局も日曜日毎に邦語番組を午後六時から八時四十分まで電波にのせている

大漁に賑う
久之濱

久之濱町の高木好之助氏所有美由丸は三陸沖で鰹の大漁を續々歸港して久之濱町は近來にない活況を呈しお祭り氣分で運轉してもらつている

久之濱の山火事

九日午後三時四分の常磐線下り列車の煙突から飛火し久之濱町金ヶ澤の山林約二反歩を燃燒させた

炭勞平支部大會

炭勞東部地方支部大會は十六日平市勞働會館で今次斗爭に對する檢討と廿日から開催する全國大會の對策を協議すべく開催される

第一漁業株式會社
遠藤伸敏氏の成功

江名町中ノ作の遠藤伸敏氏は年來の希望である近海貿易を目的として漁業を兄弟得たと云はれている、思うに一任してであつたが一昨年頃より東京日夜奔走中に磐城七濱切つての成功者であろう

獵天狗に
嬉しいたより

今年は去る一日からりようが解禁されたが本郡三阪地方永戸、小川郷、上遠野方面では狐と狸が豊富とあつて今日の大を成したこれう天狗を喜ばせている

注意
勤勞大衆と
ボス暴力團

中央に於ける大政治家の檢舉、本縣に於ける北島事件、川徳事件湯本町内郷町小名濱町に於けるボス暴力團の檢舉は枚擧にいとまがないが、これ等は司令部當局の民主化政策を目的とした指令の線に添うものであつて、吾等が言及の限りではないが、地方自治体に於てはこれを政爭の具に供する恐れがあり又拘引狀の濫發となるきらいなしとはしない、近い例が湯本町に於ける大井川正巳縣議の如きはその行使の如何が直ちに社會的地位を剝奪し黒白の判決のきまらない以前に完全に社會からほうむり去られるのであつて其の社會的影響の如何に甚大であるかが想像されるのである、故にこう引狀の行使を一歩誤らんか檢察ファッショの恐れなしとはしない。

内郷町の親分蒲生正利氏の如きはこう引狀が發せられたしゆん間に姿を消し未だに行方知れずのごとき態であるが、彼は各種の肩書に物を云はせ前もつて豫知しとう走したのだとの世評が專らであるが一方大井川氏に對する强引な檢擧と叫ばれれば面白い對象と云えよう本縣に於ける各種の不評事件は當局のお信を傷け大衆の怨嗟の的になつている今日檢察當局にある者は自らをつゝしみ明るく正しく强く絶對的な法の嚴正を守り通し大衆の味方として信賴を獲得すべきである、從來は余りに小物主義であり末端に過ぎたきらいなしとはしない、むしろ大物主義により殘るボス勢力をく逐しなければならぬ、平市に於ける丸公事件も不起訴と決定したとはいえこの問題の發端にはボスの介在したことは事實であると巷間に噂されている折柄これらのボス的存在に斷呼たる行動を大衆は期待している、大物に對する十分なる内偵をすゝめ完全に追放することにより當局の正義とお信を挽回し得るであろう

有望な
勞組の
ヤミ金融
インフレ貧乏の金詰りで今

衛生管理者講習會

平勞働基準監督所炭礦福利協會では十五日ごろ平市勞

(郵便物認可　昭和三年六月十日)

☆☆炭礦と産業版☆☆

…は…産　路をたどつているが政治
…勢…中…出來ぬ現狀にあるが然
…は…第二段階に入り各炭礦
するにやうやく健實な動きをみせている、茲に本
社は炭礦と産業版を特設し各炭礦を探訪し讀者の
認識を再確認することにした

日高見炭礦綴坑

坑內條件が惡く一時減炭した様だが最近俄然活氣を呈して來た同坑は常磐地區でも著名の存在ではないが一度炭山內に入るとき寒風スサム此の頃でも人氣は常に春日和の様な感が與えられる、それは勞資一丸的精神の山內に充つる爲めだと思う、勞組員諸君が健全な勞組の發達は强固な基盤の上に起たねばならぬとの自覺の上に毎月の公休の一二日を坑木運搬　坑內外の整備に奉仕して增產に參與している事業主は感謝の意を以て謝禮し　活動資金の讓成に努めている、之れ人格者として定評あり良い意味での手腕家として知られた菅沼恒一郎、君の事業經營熱と其の德の至すところであるが又以て勞組員諸君の時局認識の賜もいであつて同坑の將來は甚だ健實であり有望であると云えよう。

(2) 日人炭礦

金子社長の經營は殆んど無謀の擧と評された然も其の心臟の强さ强引さは天下無敵であろう、遂に九月以來勞銀の不拂となり配給物資の停止となつた、善良なる保母保氏の八面六臂の活動こ村田所長の精密沈着な經營方針は坑內惡條件、底品位等の暗雲を一掃するに必ず成功する事と信ずる、赤字連續の中にあつて從業員の福祉を先決とし多大な犧牲を拂つて鮫川から淨水道を布設し近く同地に綜合病院診療所の設置を見るのも同坑の犧牲と奉仕精神に因るところ多く如何に勤勞者ぶ上水道の布設、中央浴場の改築等數百萬圓の巨費を投じて今や工成らんとしている形容將に堂々大炭礦として其の發展であるが、單なる暴露ものでなく歷史の一こまを描きつゝ日本人が如何に慘酷な玉碎戰にまきこまれたかを指摘している所に特長がある、市ヶ谷裁判の終決を見る現在タイムリーな發行であると同時に如何なる形式にもせよ平和國家はファッショを排擊しなければならないことを暗々のうちに語つている。(日本弘報社刊九五圓)

(3) 東海炭礦

本縣化學肥料界の雄吳羽化學錦工場の新手腕を振ひ從業員一同の協力と相まつて月產三千百噸の飛躍的生產を堅持すべく增產一路を邁進している。

(4) 大昭炭礦

今や名實共に常磐地區に於ける大炭礦として其の發展も目ざましいものがある、第一第二第三日新坑の四坑があるが日新坑は老坑のため衰退し、日產僅々數噸に過ぎないが之に代り第三坑の開發となつた、同坑の炭質は植田地區最良の高品位であり仲々口で云う通りに炭の折紙がつき日產現在二十余噸ではあるが近き將來には月產一千噸は確實だとの定評がある、他に第二坑の優良坑があり大昭鑛業の一大寶庫である、礦員一百四十余名で月產二千五百噸出炭連續と云う常磐地區に於ける牲異な存在と云い得よう、竹本礦長の手腕弘田企畫課長の計畫もさる事ながら同礦大沼勞組長以下組合員の信念的努力に因るものであり賞贊に値いする第一坑の勤勞者諸君も增產ス階級のプロックがあつて善良な職員や勤勞者を瞞着して不當な利潤を得ている約束され將來性のある山と云はれ、之れに附隨して常磐地區五指の一に屈ない、正に大炭礦の禁度は嚴然たる事務の分擔となつて現はれ不正分子の介在を許さるべきでない、然も健全な勞組員の斷じて看過すべきであるまい、然し發展途上の障害となる事は事實だ、日本再建のため吾人は今や如何に勤勞者諸君も增產に過進努力しているか如何なる大炭礦と雖も一時苦難を傳へられた同坑も陽々として曙光に浴して來た様だ、此の際特に勞組諸君の健鬪を祈る。

生產復興斗爭一本槍

最近の吳羽化學錦工場

同工場從業員は現在一千二百四十余名であり、產別系學錦工場次長の他に屬している勞組長田後英氏と書記長山本宗八氏は組合員の人望を集め勞組にはなくてはならぬ若手揃ひの存在であり、經濟原則による政治斗爭の理念を組合員に徹底させ資金の充實融資の具體化、販賣回收の迅速如何と勞資の步みよりが問題の鍵である、何れにしても田人炭礦の再開は近きにありと云う評によれば金子社長は此の際隱退し從業員の和し以て會社を救うのが事業家としての常道であると噂されている

(3) 東海炭礦

本縣化學肥料界の雄吳羽化學錦工場の新手腕を振ひ從業員一同の協力と相まつて月產三千百噸の飛躍的生產を堅持すべく增產一路を邁進している。

(4) 大昭炭礦

今や名實共に常磐地區に於ける大炭礦として其の發展も目ざましいものがある、第一第二第三日新坑の四坑があるが日新坑は老坑のため衰退し、日產僅々數噸に過ぎないが之に代り第三坑の開發となつた、同坑の炭質は植田地區最良の高品位であり仲々口で云う通りに炭の折紙がつき日產現在二十余噸ではあるが近き將來には月產一千噸は確實だとの定評がある、他に第二坑の優良坑があり大昭鑛業の一大寶庫である、礦員一百四十余名で月產二千五百噸出炭連續と云う常磐地區に於ける牲異な存在と云い得よう、竹本礦長の手腕弘田企畫課長の計畫もさる事ながら同礦大沼勞組長以下組合員の信念的努力に因るものであり賞贊に値いする

移轉御案內

拜啓時下初冬ノミギリ愈々御淸榮之段奉賀候
陳者幣所儀今般左記ニ移轉仕候間何卒倍舊ノ御引立ヲ賜ヒ度此段御案內申上候

昭和二十三年十二月一日

新事務所　平市三丁目二番地なかや洋服店三階

株式會社　**平出張所**

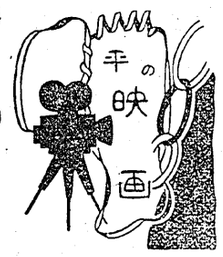
所長　半野義明

電話　九七七番
受電略号タイラマタイチ
取引銀行　富士銀行平支店
　　東邦銀行平支店

本社　大坂市東區北久太郎町ニノ吾

主要營業種目

輸出入業務(綿スフ織物登錄一二八番、絹、人絹、糸布、綿花並ニ諸雜貨
綿スフ織物登錄一六七番
絹人絹織物登錄
麻織物登錄六六番
特紡織物登錄七五番
ガラ紡織物登錄四四番
毛以外ノ反毛登錄三二番
人絹糸登錄六〇番
綿糸スフ糸登錄二九番
ステープルフアイバー登錄二八番
毛糸登錄六九番
生糸登錄二二九番
指定纖維資材販賣業
綿スフ織物登錄一二〇番
絹人絹織物登錄六六番
麻織物登錄七五番
特紡織物登錄四四番
ガラ紡織物登錄二二七番
衣料品　卸賣業
雜　貨



14日より20日
「エノケンの爆彈兒」
榎本健一、一人三役
娘めぐつて攻防戰
言わぬが花の面白さ〃
平　東寶

14日—20日
ワーナーブラザース映畫
「ゾラの生がい」
眞實と人間愛に生き貫いた大文豪、チーミールゾラの多彩の生涯
ポールムニ主演
聚樂館

十四日より
「黑雲街道」
戀あり劍あり涙あり!!
万丈の波乱を極める凄烈無比の大時代劇
片岡千惠藏
花柳小菊
喜多川千鶴
市川右太工門
世界館

14日ヨリ20日
「銀座新地圖」
山內明主演
井川邦子
青春トリオが銀座に描く戀と哀愁
平　館

洋服店
孝忠　星野
平市
番地24
縣福島
町川新